

6月4日(水)

今朝は、昨日の雨模様から一転して、青空が広がる気持ちのよいスタートとなりました。登校する子供たちを見守っていると、遠くから元気に走ってくる1年生の姿が見えました。きっと、早く教室に行って友達に会いたかったのでしょうね。「急ぐ気持ちはわかるけど、危ないからゆっくり歩いて教室に行こうね。」と声をかけると、「はい！」と元気な返事が返ってきました。私の前を通るときにはスピードを落として歩いていたのですが、通り過ぎた途端、また走り出して（正確には早歩きかもしれません）、玄関へ向かっていきました。

そのとき、足がもつれて転んでしまいました。幸い、スピードが出る前だったため大きく転ぶことはなく、頭を打つこともありませんでした。すぐに駆け寄って様子を確認すると、膝を軽く擦りむいただけのようで安心しました。

「ケガがなくてよかったね。でも、玄関では走らないようにしようね。」と伝え、ニコニコ笑顔でうなずいてくれました。

20分休みには、全校放送で「今日は気温が高くなっています。外で遊ぶときは体操帽や普段使っている帽子をかぶりましょう。」と呼びかけがありました。これからの季節、特に気をつけたいのが『熱中症』です。運動場には日よけ用のテントが設置されており、そこには熱中症指数計も取り付けられています。常に数値を確認しながら、子供たちの健康管理に努めています。日陰にいとまだ涼しく感じますが、日差しが出ると一気に気温が上がり、梅雨が近づいていることもあって湿度も高くなっています。熱中症指数計の数値だけに頼らず、子供たちの様子をしっかりと観察しながら、健康に十分注意していきたいと思います。

運動場で子供たちを見守っていると、帽子をかぶっていない子が3人いました。遊びの区切りがついたタイミングで「どうして帽子をかぶっていないの？」と尋ねると、「帽子を忘れてしまって…」とのこと。きっと、スポーツデーの後に洗濯のために持ち帰り、そのまま忘れてしまったのでしょう。「今はまだ大丈夫だけど、これからもっと暑くなるよ。外で遊ぶときは帽子が必要だから、忘れずに持ってきてね。」と伝えました。

私自身も、子供たちを見守るときには帽子をかぶって、熱中症に気をつけたいと思います。（子供たちと違って、直射日光が直接頭皮に当たるので、頭の日焼けにも注意が必要ですからね。）